

工事事故防止行動計画

ニュースレター 工事事故「0」を目指して



【事故概要】

道路を拡幅する際、埋設している水道管の正確な位置がわからないことから、試掘を実施した。
試掘する際、地中にコンクリート構造物があったため、**バックホウで除去しようとしたところ、構造物の直下にあった水道管が破損した。**

【事故防止対策】 埋設物が付近にある場合は、**埋設物が確認されるまで機械掘りは絶対にしない！**
埋設物の位置は管網図を過信せず、原則として占有者と立会をしましょう。
道路には、埋設物があることを忘れないでください。

※袋井土木事務所の「工事事故対策通信」より引用させていただきました

交通基盤部 土木工事 事故発生件数	事故分類	工事関係者(傷害)	第三者(傷害)	第三者(物損)	工事事故合計	平成30年 11月末現在 (前年同期)
	件数	1件(7)	1件(1)	23件(27)	25件(35)	

平成30年12月12日に「死亡事故ゼロ」1000日を達成しました！

静岡県交通基盤部建設支援局工事検査課 054-221-3652

(3) 埋設物接近作業

P166

埋設物に接近して作業を行う場合は、ガス、電気、電話等の関係各企業と立会いのもとに埋設物の位置を確認して、適切な措置を講じることが必要です。

■チェックポイント

- ★①埋設物管理者の立会いが行われているか。 (公衆災 34,35)
- ★②埋設物の確認はしたか。 (公衆災 36)
- ③布掘り及びつぼ掘りの準備は適切か。 (安衛則 363, 公衆災 37)
- ④くい打機又はボーリングマシーンを使用して作業を行う場合、ガス導管、地中電線路等の有無及び状況を確認し、それらに対して適応する措置を講じているか。 (安衛則 194)
- ⑤ガス導管からガスが発散するおそれのある場合において作業を行う時、爆発又は火災を防止するために必要な措置をとっているか。 (安衛則 322)
- ⑥埋設物等の近接箇所で明り掘削作業を行う場合、埋設物を補強し、又は移設する等、危険を防止する措置を講じているか。 (安衛則 362)
- ⑦埋設物の維持、工事中の損傷及び損傷による公衆災害に関して、常に点検を実施する等の万全な対策をとっているか。 (公衆災 38)

